

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : **2000-115303**

(43)Date of publication of application : **21.04.2000**

(51)Int.Cl.

H04M 1/00

A63F 13/00

H04Q 7/38

H04M 11/08

(21)Application number : **10-321235**

(71)Applicant : **MIYAGI TAKAMI**

(22)Date of filing : **08.10.1998**

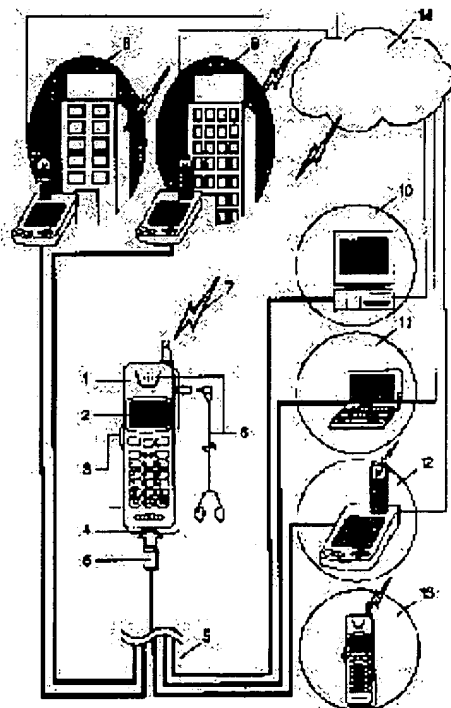
(72)Inventor : **MIYAGI TAKAMI
SUGINO MASAO**

(54) GAME MACHINE CONFIGURED BY INCORPORATING STORAGE DEVICE CAPABLE OF ARBITRARY REWRITABLE AND REPRODUCIBLE TO PORTABLE TELEPHONE SET

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To allow a user to enjoy games of many kinds at a visiting place through arbitrary selection and purchase of them readily, without the need for purchasing a portable game machine or a personal computer by providing a function of a game machine that arbitrarily stores and reproduces the games of many kinds to a portable telephone set while leaving functions as a telephone set, although the user has had to purchase a portable game machine or a portable personal computer capable of reproducing games conventionally in the case that the user has enjoyed arbitrarily selecting and purchasing many kinds of games at the visiting place.

SOLUTION: A portable telephone set incorporates a storage device, capable of optional rewrite and reproduction of digital information so that the digital information required for games such as video images, images, dynamic images, characters, numerals, symbols and voice data can be newly written arbitrarily, rewritten, and appended in the built-in storage device that is initialized. The portable telephone set is provided with the function of a portable game machine that can arbitrarily store and reproduce many kinds of games, in addition to the substantial function of the portable telephone set, by devising the portable telephone set in a way of being able to reproduce stored information.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 18.07.2003

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the

BEST AVAILABLE COPY

examiner's decision of rejection or application
converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of
rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's
decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2000-115303

(P2000-115303A)

(43) 公開日 平成12年4月21日 (2000. 4. 21)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	フォーマット (参考)
H 0 4 M 1/00		H 0 4 M 1/00	U 2 C 0 0 1
A 6 3 F 13/00		A 6 3 F 9/22	A 5 K 0 2 7
H 0 4 Q 7/38			U 5 K 0 6 7
H 0 4 M 11/08		H 0 4 M 11/08	5 K 1 0 1
		H 0 4 B 7/26	1 0 9 M
審査請求 未請求 請求項の数 5 書面 (全 6 頁) 最終頁に続く			

(21) 出願番号 特願平10-321235

(22) 出願日 平成10年10月8日 (1998. 10. 8)

(71) 出願人 598155988

宮城 孝実

千葉県柏市泉町7番4号

(72) 発明者 宮城 孝実

千葉県柏市泉町7番4号

(72) 発明者 杉野 正夫

埼玉県川口市川口2丁目17番48号 グリン

ビュー第三川口803

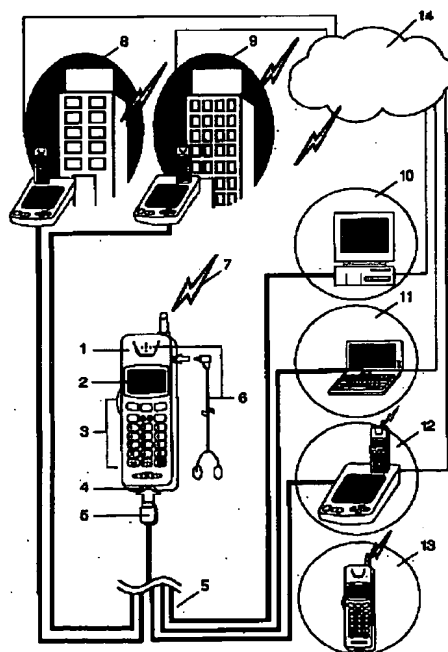
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 携帯用の電話機器に任意な再書き込み及び、再生が可能な記憶装置を内蔵したゲーム機器

(57) 【要約】

【課題】 外出先で多くの種類のゲームを任意に選択及び、購入して楽しむ場合、携帯型のゲーム機器又はゲームが再生可能な携帯型のパソコン機器を購入しなければできなかったが、電話機器の機能を残したまま携帯用の電話機器に多くの種類のゲームを任意に記憶及び、再生できるゲーム機器の機能を持たせることで携帯型のゲーム機器やパソコン機器を購入せずに外出先で手軽に多くの種類のゲームを任意に選択及び、購入して楽しむことができるようになった。

【解決手段】 携帯用の電話機器の中に任意に再書き込み及び、再生可能な記憶装置を内蔵し、映像、画像、動画、文字、数字、記号、音声などのゲームのデジタル情報を内蔵された記憶装置に任意に初期化、新規書き込み、再書き込み、追加書き込みができる。記憶された情報を再生可能とすることにより、携帯用の電話機器本来の機能の他に多くの種類のゲームを任意に記憶及び、再生できる携帯型のゲーム機器の機能を持たせた。



【特許請求の範囲】

【請求項1】携帯用の電話機器の中に任意に再書き込み及び、読み込み可能な記憶装置を内蔵して映像、画像、動画、文字、数字、記号、音声などのゲームソフトのデジタル情報を内蔵された記憶装置に任意に初期化、新規書き込み、再書き込み、追加書き込み再生ができる。記憶された情報を読み込みことにより、携帯用の電話機器本来の機能の他に携帯用のゲーム機器としてゲームソフトを楽しむことができる。

【請求項2】任意に初期化、新規書き込み、再書き込み、追加書き込み、再生ができる記憶装置が携帯用の電話機器に内蔵されているため、任意にゲームソフトのデジタル情報を初期化、新規書き込み、再書き込み、追加書き込み、再生ができる。この機能を使い多くの種類のゲームソフトが楽しめる携帯用のゲーム機器として利用することができる。ゲームソフトを楽しむために必要な表示装置、スピーカー（含むイヤホン）及び操作装置は、携帯電話機が保有する表示装置、スピーカー（含むイヤホン）及び、操作機能を利用する。

【請求項3】携帯用の電話機器に内蔵された記憶装置にゲームソフトのデジタル情報を受け渡して記憶させる方法は、携帯用の電話機器が持つデジタル情報受け渡し用装置を利用して、市販のパーソナルコンピュータ及び、デジタル情報の受け渡しが可能な機器と記憶装置が内蔵された携帯用の電話機器をデジタル情報の受け渡しが転送可能な接続ケーブル又は、直接つなぐことにより双方からゲームソフト情報の受け渡しができる。携帯用の電話機器側のゲームソフト情報の受け渡し作業操作は、携帯電話機が保有する表示装置、スピーカー（含むイヤホン）及び、操作機能を利用する。

【請求項4】携帯用の電話機器の持つ通信機能によりデジタル情報を受け渡すことができる。この通信によるデジタル情報受け渡し機能を使い、外出先から自宅のパーソナルコンピュータ及び、ゲームソフト情報バンク会社、ゲームソフト販売会社などのゲームソフト情報を保有するデジタル機器に電話でアクセスして多くの種類のゲームソフト情報を選択し新規、変更及び、追加などの受け渡しをすることができる。又、電話機器の持つ通信機能を利用したゲームソフトの販売事業、ゲームソフトのレンタル事業及び、ゲームソフトを供給する会員制事業への展開が可能となる。転送された映像、画像、動画、文字、数字、記号、音声などのゲームソフト情報は携帯用の電話機器に内蔵された記憶装置に記憶させることができる。記憶されたゲームソフト情報は任意に初期化、新規書き込み、再書き込み、追加書き込み、再生ができるため、ゲームソフトの途中結果情報もセーブでき、後でゲームの続きを楽しむことができる。電話機器の持つリアルタイムなデジタル情報受け渡し通信機能を利用して、離れた人と通信による対戦ゲームを楽しむことができる。携帯用の電話機器側のゲームソフト情報の

受け渡し作業操作とゲームソフトの途中結果情報セーブ作業操作は、携帯電話機が保有する表示装置、スピーカー（含むイヤホン）及び、操作機能を利用する。

【請求項5】ゲームソフト開発者及び、販売会社の知的所有権保護のため、メディア及び、通信によるゲームソフト販売時の不正コピー商品に対する防御手段として、携帯用の電話機器側とゲームソフト情報側の双方に携帯用の電話機器が有する映像、画像、動画、文字、数字、記号、音声の単独又は、組み合わせによるセキュリティー情報を持たせ、双方がセキュリティー情報を認識して合意が取れない場合、販売されたゲームソフトの活用ができない機能を持たせることができる。携帯用の電話機器側のセキュリティー情報の認識操作は、携帯電話機が保有する表示装置、スピーカー（含むイヤホン）及び、操作機能を利用する。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、携帯用の電話機器に内蔵された記憶装置に任意にゲームソフトのデジタル情報を初期化、新規書き込み、再書き込み、追加書き込むことができ、そのゲームソフト情報を任意に読み込むことができるため、携帯用の電話機器本来の機能の他にゲーム機器としてゲームソフトを楽しむことができる。

【0002】

【従来の技術】ゲームソフトを楽しむ場合、専用のゲーム機器又は、ゲームソフトが再生可能なパーソナルコンピュータ機器を購入しなければならなかった。又、現在市販されている携帯用の電話機器でも簡単なゲームソフト情報が書き込まれて販売されているが、数多くの種類の異なったゲームソフトのデジタル情報を任意に初期化、新規書き込み、再書き込み、追加書き込む機能はなかった。

【0003】従来の携帯電話機は、ゲームソフト情報の受け渡しを任意にすることができなかった。従って、携帯用の電話機器が持つデジタル情報受け渡し用装置を利用して、市販のパーソナルコンピュータ及び、デジタルデータ受け渡しが可能な機器とつなぎゲームソフト情報を得ることができなかった。携帯用の電話機器の持つ通信機能を使って外出先から自宅のパーソナルコンピュータ及び、ゲームソフト情報バンク会社、ゲームソフト販売会社などのゲームソフト情報を保有するデジタル機器に電話でアクセスして多くの種類のゲームソフト情報を選択し新規、変更及び、追加などの受け渡しをすることができなかった。又、電話機器の持つ通信機能を利用したゲームソフトの販売事業、ゲームソフトのレンタル事業及び、ゲームソフトを供給する会員制事業への展開ができなかった。

【0004】従来の携帯電話機は、転送された映像、画像、動画、文字、数字、記号、音声などのゲームソフト情報を任意に初期化、新規書き込み、再書き込み、追加

書き込み、再生ができなかったため、ゲームソフトの途中結果情報がセーブできず、後でゲームの続きを楽しむことができなかった。又、電話機器の持つリアルタイムなデジタル情報受け渡し通信機能を利用して、離れた人と通信による対戦ゲームを楽しむことができなかった。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】通常、屋外でゲームソフトを楽しもうするときは携帯型のゲーム機器又は、ゲームソフトが再生可能な携帯型のパーソナルコンピュータ機器を購入し、持参しなければならなかった。

【0006】従来の携帯電話機は、市販のパーソナルコンピュータ及び、デジタルデータの受け渡しが可能な機器を利用して、多くの種類のゲームソフトのデジタル情報を任意に受け渡すことができなかった。従来の携帯用の電話機器の中には、映像、画像、動画、文字、数字、記号、音声などのゲームソフトのデジタル情報を任意に初期化、新規書き込み、再書き込み、追加書き込み、再生ができる記憶装置が内蔵されていなかったため、受け渡されたゲームソフトのデジタル情報を任意に記憶させることができなかった。

【0007】従来の携帯用の電話機は、電話機器の持つ通信機能を使って外出先で多くの種類のゲームソフト情報を任意に受け渡すことができなかった。又、電話機器の持つ通信機能を使って外出先で多くの種類のゲームソフトの購入やレンタルもできなかった。

【0008】

【課題を解決するための手段】記憶装置の技術進歩はめざましく、記憶装置は小型化、大容量化及び、安価となり、携帯用の電話機器のサイズを大巾に大きくすることなく記憶装置を内蔵できる。記憶装置は、記憶容量が大きくなりゲームソフトのデジタル情報を記憶するのに十分な容量を持っている。又、記憶装置は、安価に量産できるためコスト面でも商品化できるようになった。

【0009】携帯用の電話機器が持つデジタル情報受け渡し用装置を利用して、パーソナルコンピュータ機器と携帯用の電話機器を接続しデジタル情報を受け渡すことができる。又、市販されているメディアからパーソナルコンピュータ機器を経由してデジタル情報の受け渡しもできる。電話機器の持つ通信機能を利用してデジタル情報を受け渡すことができる。これらの機能を利用することにより、ゲームソフトのデジタル情報の受け渡しも可能である。ゲームソフト販売時の知的所有権保護を目的とするために、不正コピー商品防止の手段としてメディア及び、通信による販売時の携帯用の電話機器へのゲームソフト情報の受け渡しは、ゲームソフトの販売会社・レンタル会社・会員制会社独自のセキュリティ情報や機能を組み込んだ専用機器を使用することもできる。

【0010】携帯用の電話機器には、映像、画像、動画、文字、数字、記号、音声の各情報をディスプレイするための表示装置、スピーカー（含むイヤホン）及

び、操作機能装置を有している。携帯電話機が保有する表示装置、スピーカー（含むイヤホン）及び、操作機能を利用してゲームソフトを楽しむことができる。

【0011】最近の携帯用の電話機器は、他人の無断使用防止のため、暗証番号を登録しダイヤルロックする機能を有している。この機能を利用してゲームソフト開発者及び、販売会社の知的所有権保護のためのセキュリティ機能を持たせることができる。又、携帯用の電話機器は数字情報の他にも映像、画像、動画、文字、記号、音声の各情報の入力及び、出力する機能を持っている。これらを組み合わせて更に安全性の高いセキュリティ情報を活用することにより、ゲームソフト販売時のコピー商品に対する防衛手段や他人の不正使用を防止することができる。

【0012】電話機器の持つ通信機能を利用すれば、デジタルデータをリアルタイムに受け渡すことができる。従って現在進行中のゲームデータもリアルタイムで離れた人に転送する事ができる。この機能を利用して離れた人と通信による対戦ゲームを楽しむことができる。

【0013】携帯用の電話機器に内蔵された記憶装置は、任意に初期化、新規書き込み、再書き込み、追加書き込み、再生ができるため、映像、画像、動画、文字、数字、記号、音声などのゲームの途中結果情報もセーブでき、後でゲームの続きを楽しむことができる。

【発明の実施の形態】

【0014】本発明を図面に基づき説明する。図1は任意に初期化、新規書き込み、再書き込み、追加書き込み、読み込みができる記憶装置を内蔵された携帯用の電話機器の概略図を示す。1は本体、2は表示装置、3は各種操作装置、4はデジタル情報受け渡し用装置、5はデジタル情報の受け渡しが転送可能な接続ケーブル、6はスピーカー（含むイヤホン）である。

【0015】図1の2は、映像、画像、動画、文字、数字、記号、音声の各情報をディスプレイするための表示装置で電話機能使用時及び、ゲームを楽しむ時に使用する。3の各種操作装置は、電話機能操作時及び、ゲーム操作時に使用する。4のデジタル情報受け渡し用装置は、一般的な携帯用の電話機器にあるコネクタ□でパーソナルコンピュータ及び、デジタル情報の受け渡しが可能な機器とつないで、パソコン通信やゲームソフト情報の受け渡し時に使用する。5のコードは、一般的な携帯用の電話機器のオプションとして市販されているデジタル情報の受け渡しが可能なコネクタ付き接続ケーブルであり、この接続ケーブルを利用してパーソナルコンピュータ及び、デジタル情報の受け渡しが可能な機器とつないで、パソコン通信やゲームソフト情報の受け渡しに使用する。6は一般的な携帯用の電話機器にあるスピーカー（含むイヤホン）で、電話通信時の音声を聞くためと、ゲームの音声を楽しむときに使用する。

【0016】図2は、本発明である任意に初期化、新規

書き込み、再書き込み、追加書き込み、再生ができる記憶装置を内蔵された携帯用の電話機器で通信を利用したゲームソフト情報の受け渡しを行う概略図である。

【0017】図2の1、2、3、4、5、6は、図1の説明の通りで、図2の7は、電話機能及び、映像、画像、動画、文字、数字、記号、音声などのゲームソフト情報の受け渡しを携帯用の電話機器の持つ無線の電話通信機能を使い行う意味のマークである。8は、ゲームソフトのレンタル会社と無線、有線での電話通信機能を使用又は、携帯用の電話機器を10、11、12のゲームソフト情報の受け渡しができる機器とつなぎゲームソフト情報の受け渡し及び、販売を行う。9は、ゲームソフト販売会社と無線、有線での電話通信機能を使用又は、携帯用の電話機器を10、11、12のゲームソフト情報の受け渡しができる機器とつなぎゲームソフト情報の受け渡し及び、販売を行う。10は、市販のデスクトップ型パーソナルコンピュータと携帯用の電話機器をつなぎゲームソフト情報の受け渡しを行う。11は、市販のモバイル型パーソナルコンピュータと携帯用の電話機器をつなぎゲームソフト情報の受け渡しを行う。12は、ゲームソフト情報の受け渡しができる機器と携帯用の電話機器をつなぎゲームソフト情報の受け渡しを行う。13は、携帯用の電話機器どうして離れた相手とをつなぎゲームソフト情報の受け渡しを行う。図2の14はインターネット通信や有線、無線の電話通信インフラである。

【0018】

【発明の効果】本発明は、携帯用の電話機器にゲーム機器機能を持たせたため、ゲーム専用の機器を購入、持参しなくともゲームソフトを楽しむことができる。又、携帯型の電話機器と携帯型のゲーム機器として二つの機能を屋外において利用することができる。

【0019】本発明は、任意にゲームソフト情報を初期化、新規書き込み、再書き込み、追加書き込み、再生ができるため、多くの種類のゲームソフトを楽しむことができる。又、ゲームの途中結果をセーブして後でゲームの続きを楽しむことができる。

【0020】本発明は、携帯用の電話機器が持つ映像、画像、動画、文字、数字、記号、音声の各情報をディスプレイするための表示装置、スピーカー（含むイヤホン）及び、操作機能装置を利用してゲームソフトを楽しむことができる。

【0021】本発明は、携帯用の電話機器が持つ通信機能を利用して、離れた人と通信による対戦ゲームを楽しむことができる。

【0022】本発明は、電話機器の持つ通信機能によりゲームソフト情報を受け渡すことができるため、外出先から自宅のパーソナルコンピュータ及び、ゲームソフト情報バンク会社、ゲームソフト販売会社などのゲームソフト情報を保有するデジタル機器に電話でアクセスして

多くの種類のゲームソフト情報を選択し変更や追加をすることができる。又、電話機器の持つ通信機能を利用したゲームソフトの販売事業、ゲームソフトのレンタル事業及び、ゲームソフトを供給する会費制事業への展開が可能となる。

【0023】本発明は、携帯用の電話機器が持つデジタル情報受け渡し用装置を利用して、パーソナルコンピュータ機器と携帯用の電話機器をつなぎゲームソフト情報を受け渡すことができる。又、市販されているメディアからパーソナルコンピュータ機器を経由してゲームソフト情報の受け渡しもできる。メディアによるゲームソフト販売及び、電話通信によるゲームソフト販売時の知的所有権保護を目的とし、不正なコピー商品防止の手段としてメディアによる販売及び、電話通信による販売時、販売会社独自のセキュリティ情報や機能を組み込んだ専用機器を使用することもできる。

【0024】本発明は、携帯用の電話機器の持つ暗証番号を登録しダイヤルロックする機能を利用して、ゲームソフト開発者及び、販売会社の知的所有権保護のためのセキュリティ機能を持たせることができる。又、携帯用の電話機器は数字情報の他にも映像、画像、動画、文字、記号、音声の各情報の入力及び、出力する機能を持っている。これらを組み合わせた更に安全性の高いセキュリティ情報を活用することにより、ゲームソフト販売時の不正なコピー商品に対する防止や他人の不正使用を防止することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の任意にゲームソフトのデジタル情報を初期化、新規書き込み、再書き込み、追加書き込み、再生ができる記憶装置が内蔵された携帯用の電話機器の概略図である。

【図2】本発明の携帯用の電話機器でゲームソフト情報の受け渡し方法を説明した図で、多くの種類のゲームソフト情報の任意な選択、変更、追加。ゲームの途中結果をセーブして後でゲームの続きを楽しむ。離れた人と通信による対戦ゲームを楽しむ。ゲームソフトの販売事業、ゲームソフトのレンタル事業及び、ゲームソフトを供給する会員制事業への展開などの説明するための図である。

【符号の説明】

- 1 ゲームソフトが楽しめる携帯用の電話機器本体
- 2 表示装置
- 3 各種操作装置
- 4 デジタル情報受け渡し用コネクタ□
- 5 デジタル情報受け渡し可能なコネクタ付き接続ケーブル
- 6 スピーカー及び、イヤホン
- 7 ゲームソフト情報受け渡しを無線の電話通信機能を使い行うマーク
- 8 ゲームソフトのレンタル会社とのゲームソフト情報

の受け渡し

9 ゲームソフト販売会社とのゲームソフト情報の受け渡し

10 デスクトップ型パーソナルコンピュータとのゲームソフト情報の受け渡し

11 モバイル型パーソナルコンピュータとのゲームソフト情報の受け渡し

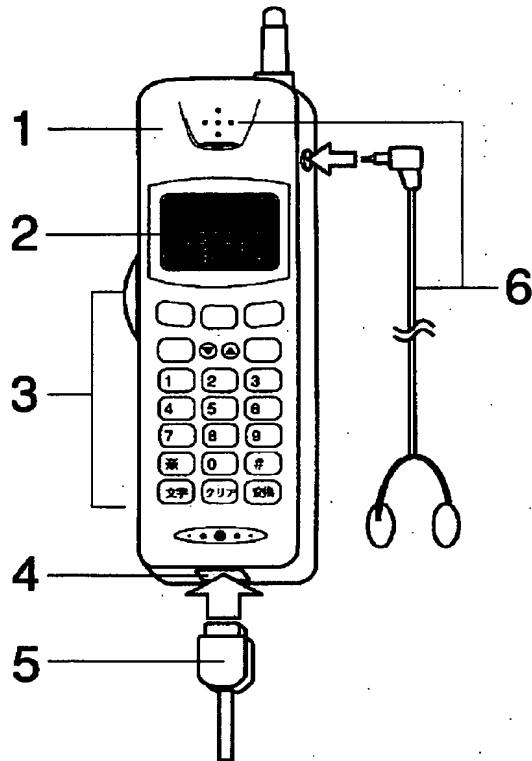
*フト情報の受け渡し

12 ゲームソフト情報の受け渡しができる機器とのゲームソフト情報の受け渡し

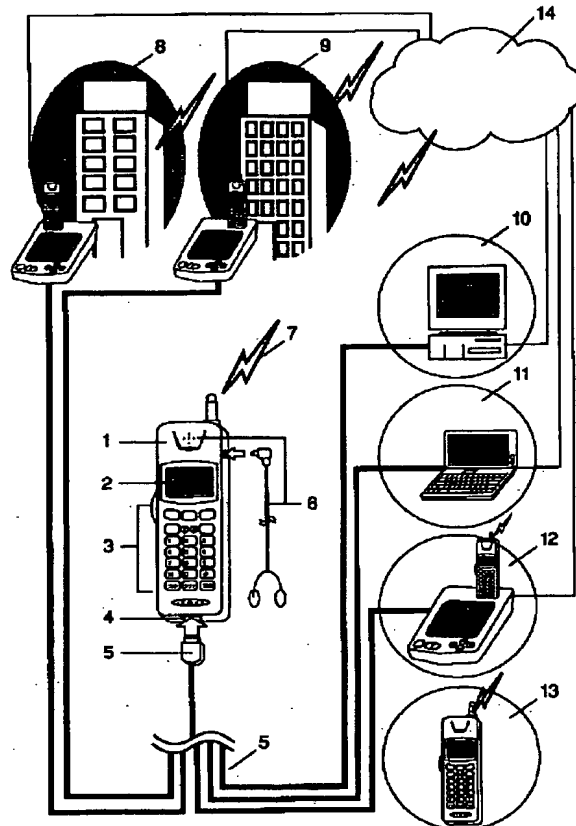
13 携帯用の電話機器どうしでのゲームソフト情報の受け渡し

14 通信ネットワーク

【図 1】



【図 2】



フロントページの続き

(51)Int.Cl.⁷

識別記号

F I

H 0 4 B 7/26

テーマコード (参考)

1 0 9 H

F ターム(参考) 2C001 BA00 BA06 BA07 BD00 BD06
CB00 CB02 CB08 CC03 CC08
DA00 DA06
5K027 AA11 BB01 BB09 DD14 FF22
HH26
5K067 AA34 BB04 BB21 EE02 FF23
FF31 HH23
5K101 KK18 LL12 MM07 NN18 NN21
NN36

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第3区分
 【発行日】平成16年8月12日(2004.8.12)

【公開番号】特開2000-115303(P2000-115303A)

【公開日】平成12年4月21日(2000.4.21)

【出願番号】特願平10-321235

【国際特許分類第7版】

H 0 4 M 1/00

A 6 3 F 13/00

H 0 4 Q 7/38

H 0 4 M 11/08

【F I】

H 0 4 M 1/00 U

A 6 3 F 9/22 A

A 6 3 F 9/22 U

H 0 4 M 11/08

H 0 4 B 7/26 1 0 9 M

H 0 4 B 7/26 1 0 9 H

【手続補正書】

【提出日】平成15年7月18日(2003.7.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】ゲーム機としての機能を有する携帯用電話機器並びに該携帯用電話機器を用いたゲームソフトの販売・レンタルまたは会員制システム

【特許請求の範囲】

【請求項1】映像、画像、動画、文字、数字、記号、音声などのゲームソフトのデジタル情報を初期化、新規書き込み、再書き込み、追加書き込みができると共に、該書き込みされたゲームソフトのデジタル情報を再生できる記憶装置を携帯用電話機器に内蔵し、該記憶装置に書き込まれたゲームソフトのデジタル情報を再生、再書き込みすることによりゲーム機としての機能を有するようにしたことを特徴とする携帯用電話機器。

【請求項2】映像、画像、動画、文字、数字、記号、音声などのゲームソフトのデジタル情報を初期化、新規書き込み、再書き込み、追加書き込みができると共に、該書き込みされたゲームソフトのデジタル情報を再生できる記憶装置を携帯用電話機器に内蔵し、該記憶装置に書き込まれたゲームソフトのデジタル情報を再生、再書き込みすることによりゲーム機としての機能を有する携帯用電話機器において、ゲーム用の表示装置、スピーカー（イヤホンを含む）及び操作装置は、携帯用電話機器が保有するディスプレイ用の表示装置、スピーカー（イヤホンを含む）及び押しボタンより成る操作装置を利用することを特徴とするゲーム機としての機能を有する携帯用電話機器。

【請求項3】請求項1または2記載の記憶装置に、携帯用電話機器が保有するデジタル情報受け渡し用装置と、パーソナルコンピュータ、ゲームソフトのデジタル情報の受け渡しが可能な機器、またはゲームソフト情報の書き込み可能な記憶装置が内蔵された携帯用電話機器とを、前記デジタル情報の受け渡しが可能で接続ケーブルで接続し、または直接接続することによりゲームソフト情報の受け渡しができるようにしたことを特徴とするゲーム機としての機能を有する携帯用電話機器。

【請求項4】請求項1または2記載の記憶装置に記憶された映像、画像、動画、文字、数

字、記号、音声などのゲームソフトのデジタル情報は、任意に初期化、再書き込み、新規書き込み、追加書き込みおよび再生可能であって、これにより一旦ゲームソフトの途中結果情報をセーブし、その後ゲームを続行することができるゲーム機としての機能を有するようにしたことを特徴とする携帯用電話機器。

【請求項5】請求項1または2記載の記憶装置に記憶された映像、画像、動画、文字、数字、記号、音声などのゲームソフトのデジタル情報は、任意に初期化、新規書き込み、再書き込み、追加書き込みおよび再生可能であって、これにより携帯用電話機器の持つリアルタイムなデジタル情報受け渡し通信機能を利用して、離れた人と通信による対戦ゲームを行うことができるゲーム機としての機能を有するようにしたことを特徴とする携帯用電話機器。

【請求項6】請求項1または2記載の記憶装置に、携帯用電話機器が保有する通信機能により、パーソナルコンピュータ、ゲームソフト情報バンク会社、またはゲームソフト販売会社などのゲームソフトのデジタル情報を保有するデジタル機器に前記携帯用電話機器でアクセスして、ゲームソフトのデジタル情報の受け渡しができるようにしたことを特徴とするゲーム機としての機能を有する携帯用電話機器。

【請求項7】請求項6に記載の携帯用電話機器において、携帯用電話機器側とゲームソフト提供側の双方に、携帯用電話機器が有する映像、画像、動画、文字、数字、記号、音声の単独または組合せによるセキュリティー情報を持たせ、双方がセキュリティー情報を認識して合意が取れない場合、ゲームソフトの活用ができない機能を持たせたことを特徴とするゲーム機としての機能を有する携帯用電話機器。

【請求項8】映像、画像、動画、文字、数字、記号、音声などのゲームソフトのデジタル情報を初期化、新規書き込み、再書き込み、追加書き込みができると共に、該書き込みされたゲームソフトのデジタル情報を再生、再書き込みすることによりゲーム機とすることができる記憶装置を携帯用電話機器に内蔵し、該記憶装置に携帯用電話機器が保有する通信機能によりパーソナルコンピュータ、ゲームソフト情報バンク会社、またはゲームソフト販売会社などのゲームソフトのデジタル情報を保有するデジタル機器に前記携帯用電話機器でアクセスして、ゲームソフトのデジタル情報の受け渡しをするとき、携帯用電話機器側とゲームソフト提供側の双方に、携帯用電話機器が有する映像、画像、動画、文字、数字、記号、音声の単独または組合せによるセキュリティー情報を持たせ、双方がセキュリティー情報を認識して合意が取れない場合、ゲームソフトの活用ができないようにしたゲーム機としての機能を有する携帯用電話機器を用いたゲームソフトの販売・レンタルまたは会員制システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、携帯用電話機器に内蔵された記憶装置に、任意にゲームソフトのデジタル情報を初期化、新規書き込み、再書き込み、追加書き込みをすることができるようにすると共に、該書き込まれたゲームソフト情報を任意に再生、再書き込みすることにより、携帯用電話機器本来の機能の外に、ゲーム機としてゲームソフトを楽しむことができるゲーム機としての機能を有する携帯用電話機器並びに該携帯用電話機器を用いたゲームソフトの販売・レンタルまたは会員制システムに関するものである。

【0002】

【従来の技術】

従来、ゲームソフトを楽しむ場合、専用のゲーム機器、あるいはゲームソフトが再生可能なパーソナルコンピュータ機器を購入していた。また、現在市販されている携帯用電話機器でも簡単なゲームソフト情報が書き込まれて販売されているが、数多くの種類の異なったゲームソフトのデジタル情報を任意に初期化、新規書き込み、再書き込み、追加書き込みおよび再生の機能はなく、当然のことながらゲームソフト情報の受け渡しを任意にすることができなかった。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】

前記従来の携帯用電話機器では、携帯用電話機器が持つデジタル情報受け渡し用装置を利用して、市販のパーソナルコンピュータあるいはデジタル情報の受け渡しが可能な機器と接続して、ゲームソフト情報を得ることができず、また携帯用電話機器の持つ通信機能を使って、外出先から自宅のパーソナルコンピュータ、またはゲームソフト情報バンク会社、ゲームソフト販売会社などのゲームソフト情報を保有するデジタル機器に携帯用電話機器でアクセスして、多くの種類のゲームソフト情報を選択し、新規書き込み、変更あるいは追加書き込みなどの受け渡しをすることができないという課題があった。

【0004】

また、携帯用電話機器の持つ通信機能を利用したゲームソフトの販売事業、ゲームソフトのレンタル事業およびゲームソフトを供給する会員制事業への展開もできないという課題があった。

【0005】

更に、従来の携帯用電話機器では、転送された映像、画像、動画、文字、数字、記号、音声などのゲームソフト情報を、任意に初期化、新規書き込み、再書き込み、追加書き込みおよび前記書き込まれたゲームソフト情報の再生ができないので、当然のことながらゲームソフトの途中結果情報のセーブができず、後でゲームの続きを楽しむということができないという課題があった。また更に、携帯用電話機器が持つリアルタイムなデジタル情報受け渡し通信機能を利用して、離れた人と通信による対戦ゲームを楽しむことができないという課題があった。

【0006】

そして更に、従来の携帯用電話機器には、映像、画像、動画、文字、数字、記号、音声などのゲームソフトのデジタル情報を、任意に初期化、新規書き込み、再書き込み、追加書き込みすると共に、該書き込まれたゲームソフトのデジタル情報の再生ができる記憶装置が内蔵されていないので、受け渡されたゲームソフトのデジタル情報を任意に記憶させることができないという課題があった。

【0007】

ところで、携帯用電話機器における現在の記憶装置の技術進歩のめざましい発達により、記憶装置が小型化されると共に、大容量化され、それに伴い記憶装置が安価となり、且つ携帯用電話機器のサイズを大巾に大きくすることなく記憶装置を内蔵できるようになり、その結果当然のことながら、前記記憶装置は記憶容量が大きくなり、ゲームソフトのデジタル情報を記憶するのに十分な容量を持っていると共に、該記憶装置は安価に量産できるため、コスト面でも商品化できるようになった。

【0008】

本発明は、前記観点より前記課題を解決すべくなされたもので、映像、画像、動画、文字、数字、記号、音声などのゲームソフトのデジタル情報を初期化、新規書き込み、再書き込み、追加書き込みおよび前記書き込まれたゲームソフトのデジタル情報を再生できる記憶装置を内蔵した携帯用電話機器により、電話機としての機能の外に、ゲーム機としても使用することができる携帯用電話機器並びに該携帯用電話機器を用いたゲームソフトの販売・レンタルまたは会員制システムを提供しようとするものである。

【0009】

【課題を解決するための手段】

本発明は、映像、画像、動画、文字、数字、記号、音声などのゲームソフトのデジタル情報を初期化、新規書き込み、再書き込み、追加書き込みができると共に、該書き込みされたゲームソフトのデジタル情報を再生できる記憶装置を携帯用電話機器に内蔵し、該記憶装置に書き込まれたゲームソフトのデジタル情報を再生して、再書き込みすることによりゲーム機としての機能を携帯用電話機器に備えるという手段、または、映像、画像、動画、文字、数字、記号、音声などのゲームソフトのデジタル情報を初期化、新規書き込み、再書き込み、追加書き込みができると共に、該書き込みされたゲームソフトのデジタル情報を再生できる記憶装置を携帯用電話機器に内蔵し、該記憶装置に書き

込まれたゲームソフトのデジタル情報を再生、再書き込みすることによりゲーム機としての機能を有する携帯用電話機器において、ゲーム用の表示装置、スピーカー（イヤホンを含む）及び操作装置は、携帯用電話機器が保有するディスプレイ用の表示装置、スピーカー（イヤホンを含む）及び押しボタンより成る操作装置を使用するという手段を採用することにより、携帯用電話機器としての機能の外に、ゲーム機としても使用することを可能として、従来の課題を解決した。

更には、映像、画像、動画、文字、数字、記号、音声などのゲームソフトのデジタル情報を初期化、新規書き込み、再書き込み、追加書き込みができると共に、該書き込みされたゲームソフトのデジタル情報を再生、再書き込みすることによりゲーム機とすることができ、記憶装置を携帯用電話機器に内蔵し、該記憶装置に携帯用電話機器が保有する通信機能によりパーソナルコンピュータ、ゲームソフト情報バンク会社、またはゲームソフト販売会社などのゲームソフトのデジタル情報を保有するデジタル機器に前記携帯用電話機器でアクセスして、ゲームソフトのデジタル情報の受け渡しをするとき、携帯用電話機器側とゲームソフト提供側の双方に、携帯用電話機器が有する映像、画像、動画、文字、数字、記号、音声の単独または組合せによるセキュリティー情報を持たせ、双方がセキュリティー情報を認識して合意が取れない場合、ゲームソフトの活用ができないようにするという手段を採用することにより、ゲーム機としての機能を有する携帯用電話機器を用いたゲームソフトの販売・レンタルまたは会員制事業への展開を可能として、従来の課題を解決した。

【0010】

【発明の実施の形態】

本発明の実施の形態を図面にに基づき詳細に説明する。図1は、任意に初期化、新規書き込み、再書き込み、追加書き込みおよび再生ができる記憶装置を内蔵した携帯用電話機器の概略図を示す。1は携帯用電話機器本体、2は表示装置、3は各種操作装置、4はデジタル情報の受け渡し用装置、5はデジタル情報の受け渡しが転送可能な接続ケーブル、6はスピーカー（イヤホンを含む）である。

【0011】

前記表示装置2は、映像、画像、動画、文字、数字、記号、音声の各情報をディスプレイする表示装置であり、携帯用電話機器の使用時、およびゲームを楽しむときに使用する。前記各種操作装置3は、押しボタンより成り電話機能操作時およびゲーム操作時に使用する。前記デジタル情報受け渡し用装置4は、一般的な携帯用電話機器にあるコネクタ口でパーソナルコンピュータ、ゲームソフトのデジタル情報の受け渡しが可能な機器または記憶装置が内蔵された携帯用電話機器とを、前記デジタル情報の受け渡しが可能な接続ケーブル5で接続し、あるいは該接続ケーブル5を用いることなく、直接接続してパソコン通信やゲームソフト情報の受け渡しをする。前記接続ケーブル5は、一般的な携帯用電話機器のオプションとして市販されているデジタル情報の受け渡しが可能なコネクタ付き接続ケーブルであり、更に、前記スピーカー（イヤホンを含む）6は、一般的な携帯用電話機器に備えられ、電話通信時の音声を聞くためと、ゲームの音声を楽しむときに使用する。

【0012】

図2は、任意に初期化、新規書き込み、再書き込み、追加書き込み、再生ができる記憶装置を内蔵した携帯用電話機器を用いて、通信を利用したゲームソフト情報の受け渡しを行う概略図であり、符号1～6は図1のものと同一である。

【0013】

図2において、7は電話機能の外、映像、画像、動画、文字、数字、記号、音声などのゲームソフト情報の受け渡しを、携帯用電話機器1の持つ電話通信機能を用いて無線で行うことを模式的に示した無線通信マークである。また図2において、8はゲームソフトのレンタル会社、9はゲームソフトの販売会社であり、該各会社8・9より無線あるいは有線により、ゲームソフト情報を通信ネットワーク14に受け渡す状態が図示されている。

【0014】

また図2において、10～12はゲームソフトのデジタル情報の受け渡しができる機器を図示したもので、10は、市販のデスクトップ型パーソナルコンピュータであり、11は、市販のモバイル型パーソナルコンピュータであり、12は、ゲームソフト情報の受け渡しができる機器である。更に、図2には前記各機器10～12から有線により、ゲームソフトのデジタル情報を通信ネットワーク14に受け渡す状態が図示されている。

【0015】

前記ゲームソフトのレンタル会社8、ゲームソフトの販売会社9、デスクトップ型パーソナルコンピュータ10、モバイル型パーソナルコンピュータ11またはゲームソフト情報の受け渡しができる機器12から通信ネットワーク14に受け渡されたゲームソフトのデジタル情報は、該通信ネットワーク14を介して無線、または有線で携帯用電話機器1の記憶装置に受け渡されて該デジタル情報が書き込まれ、ゲームソフトのデジタル情報の販売あるいはレンタルが完了する。そして、これらゲームソフトのデジタル情報の販売あるいはレンタル事業を会員組織として会員制事業に展開することも可能である。

【0016】

更に、図2において、ゲームソフトのレンタル会社8およびゲームソフトの販売会社9におけるゲームソフトのデジタル情報の受け渡し可能な機器と携帯用電話機器1とを、前記デジタル情報の受け渡しが転送可能な接続ケーブル5で接続したり、あるいは前記ゲームソフトのデジタル情報の受け渡しができる機器10～12と携帯用電話機器1を、前記デジタル情報の受け渡しが転送可能な接続ケーブル5で接続したりして、前記ゲームソフトのデジタル情報が前記携帯用電話機器1の記憶装置に受け渡され、該デジタル情報が書き込まれる。

【0017】

また更に、図2に示すように、他の携帯用電話機器13に書き込まれたゲームソフトのデジタル情報を無線で前記通信ネットワーク14に受け渡し、且つ該通信ネットワーク14を介して無線で携帯用電話機器1にゲームソフトのデジタル情報を書き込むことも可能である。

【0018】

そして更に、図2に示すように携帯用電話機器が保有するリアルタイムなデジタル情報を受け渡し通信機能を利用して、他の携帯用電話機器13を所持する離れた人と通信により対戦ゲームを楽しむことも可能である。

【0019】

図3は、本発明携帯用電話機器によるゲームソフトのデジタル情報の受け渡しの代表的なフローチャートである。図3において、ユーザー側とゲームデータの配信事業者、すなわち、ゲームソフト販売会社、ゲームソフト情報バンク会社、ゲームソフトレンタル会社、あるいはゲームソフト会員制事業者とは、携帯電話網、すなわち通信ネットワーク14で接続可能となっている。以下フローチャートに従って詳細に説明する。

【0020】

先ず、ユーザーは携帯用電話機器のもつ通信機能により、ゲーム、データ配信事業者にアクセスする（ステップS1）。前記ゲームデータ配信事業者にアクセスした後、ユーザーは文字、数字、記号等より成るセキュリティ情報の操作をする（ステップS2）。

【0021】

次に、ゲームデータ配信事業者は、通信ネットワーク14を介して送信された前記ユーザーのセキュリティ情報操作（ステップS2）により、設定されたセキュリティ情報の認識をし（ステップS3）、ゲームデータ配信事業者において前記セキュリティ情報に不合意のときは、ユーザー側にゲームデータの配信はしない（ステップS4）。

【0022】

一方、前記ユーザー側のセキュリティ情報に合意のときは、ユーザー側の希望するゲームソフト情報を選択し（ステップS5）、該選択されたゲームソフト情報を通信ネットワーク14を介してユーザー側に配信する（ステップS6）。

【0023】

そして、前記通信ネットワーク 14 を介してユーザー側に配信されたゲームソフト情報は、携帯用電話機器に内蔵された記憶装置に記憶され（ステップ 7）、然る後ユーザー側は携帯用電話機器に内蔵された記憶装置に記憶されたゲームソフト情報を再生、再書き込みしてゲームを楽しむ（ステップ 8）。

【0024】

【発明の効果】

本発明は上述のようであるから、携帯用電話機器にゲーム機器機能を持たせたため、ゲーム専用の機器を購入、持参しなくともゲームソフトを楽しむことができる。また、携帯用電話機器と携帯型のゲーム機として二つの機能を屋外において利用することができる。

【0025】

本発明は、任意にゲームソフト情報を初期化、新規書き込み、再書き込み、追加書き込み、再生ができるため、多くの種類のゲームソフトを楽しむことができる。また、ゲームの途中結果をセーブして、後でゲームの続きを楽しむことができる。

【0026】

本発明は、携帯用電話機器が持つ映像、画像、動画、文字、数字、記号、音声の各情報をディスプレイするための表示装置、スピーカー（イヤホーンを含む）および操作機能装置を利用してゲームソフトを楽しむことができる。

【0027】

本発明は、携帯用電話機器が持つ通信機能を利用して、離れた人と通信による対戦ゲームを楽しむことができる。

【0028】

本発明は、携帯用電話機器の持つ通信機能によりゲームソフト情報を受け渡すことができるため、外出先から自宅のパーソナルコンピュータ、ゲームソフト情報バンク会社またはゲームソフト販売会社などのゲームソフト情報を保有するデジタル機器に電話でアクセスして、多くの種類のゲームソフト情報を選択し、変更や追加をすることができる。また、携帯用電話機器の持つ通信機能を利用したゲームソフトの販売事業、ゲームソフトのレンタル事業およびゲームソフトを供給する会員制事業への展開が可能となる。

【0029】

本発明は、携帯用電話機器が持つデジタル情報受け渡し用装置を利用して、パーソナルコンピュータと携帯用電話機器をつなぎゲームソフト情報を受け渡すことができる。また、市販されているメディアからパーソナルコンピュータを経由してゲームソフト情報の受け渡しもできる。

【0030】

本発明は、携帯用電話機器の持つ暗証番号を登録する機能を利用して、ゲームソフト開発者および販売会社の知的所有権保護のためのセキュリティ機能を持たせることができる。また、携帯用電話機器は数字情報の外にも映像、画像、動画、文字、記号、音声の各情報の入力および出力する機能を持っているので、これらを組合わせた更に安全性の高いセキュリティ情報を活用することにより、ゲームソフト販売時の不正なコピー商品に対する防止や他人の不正使用を防止することができる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】 本発明携帯用電話機器の概略斜視図である。

【図 2】 本発明携帯用電話機器でのゲームソフト情報の受け渡し方法の説明図である。

【図 3】 本発明携帯用電話機器によるゲームソフト情報の受け渡しの代表的なフローチャートである。

【符号の説明】

1 携帯用電話機器本体、 2 表示装置、 3 各種操作装置、 4 デジタル情報受け渡し用装置、 5 接続ケーブル、 6 スピーカー（イヤホーンを含む）、 7 無線通信マーク、 8 ゲームソフトのレンタル会社、 9 ゲームソフト販売会社、 10 デスクトップ型パーソナルコンピュータ、 11 モバイル型パーソナルコンピュータ、 12 ゲームソフト情報の受け渡しができる機器、 13 他の携帯用電話機器、

14 通信ネットワーク。

【手続補正2】

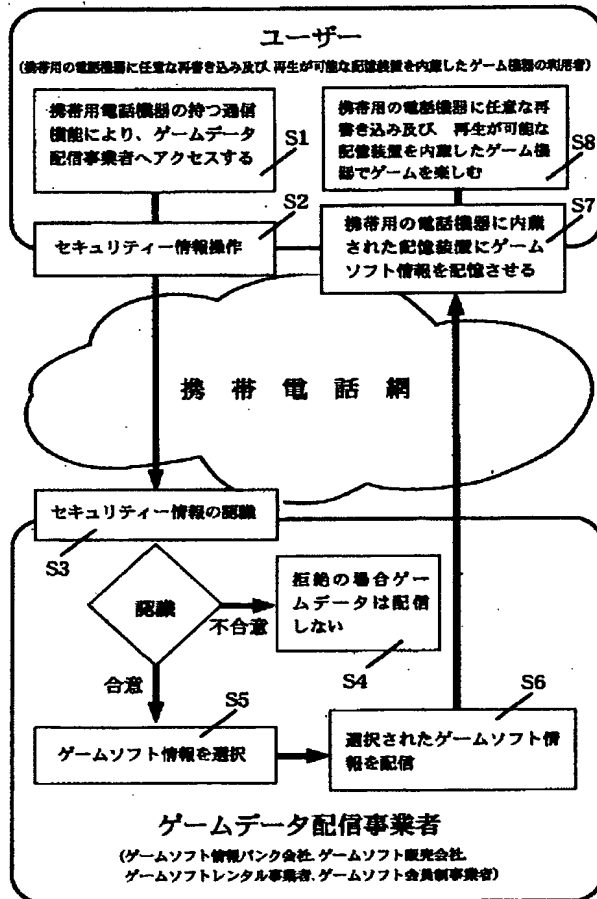
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図3

【補正方法】追加

【補正の内容】

【図3】



**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ **BLACK BORDERS**
- ☐ **IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- ☐ **FADED TEXT OR DRAWING**
- ☐ **BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- ☐ **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- ☐ **COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- ☐ **GRAY SCALE DOCUMENTS**
- ☐ **LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- ☐ **REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- ☐ **OTHER:** _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.